

配信資料に関する技術情報第620号

～全般・地方天候情報の改善と府県天候情報の提供終了について～

概要

気象庁では、気象状況が長期間にわたって平年から大きくかけ離れ、例えば長期間の日照不足や少雨、高温等のように、社会的に大きな影響を与えることが予想される場合に、全国を対象とした「全般気象情報（社会的に影響の大きい天候に関する情報）」、地方を対象とした「地方気象情報（社会的に影響の大きい天候に関する情報）」、都道府県を対象とした「府県気象情報（社会的に影響の大きい天候に関する情報）」を公表しています（以下それぞれ「全般天候情報」、「地方天候情報」、「府県天候情報」という。）。

これら天候情報が対象とする気象状況は、一都道府県にとどまらず、周辺でも同様の影響が見られるとともに、その後も影響が広がる・強まることもあることから、今般、地方天候情報において各都道府県に影響を及ぼし得る天候の影響を含めた情報を発信することとし、府県天候情報の提供を終了します（※1）。合わせて、全般及び地方天候情報では、気象庁ホームページ「天候の状況」（※2）をご案内します（別紙も参照）。

XML電文のフォーマット変更はありません。また、梅雨の時期に関する地方天候情報は変更ありません。

※1 地方天候情報は同一地方内で二府県以上が対象となった場合に発表していますが、変更後は一府県のみが対象でも地方天候情報を発表する場合があります。

※2 <https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/tenkou/indexTenkou.html>

1 変更時期

令和6年3月中旬（予定）

※3 変更の具体的な日は、決まり次第、「配信資料に関するお知らせ」によりお知らせします。

2 変更対象電文

電文ヘッダー：VPZI50（全般天候情報）	改善
VPCI50（地方天候情報）	改善
VPFI50（府県天候情報）	終了

3 全般及び地方天候情報の変更点の詳細

全般及び地方天候情報

- ① <Text type="末文">タグ内に、気象庁ホームページの「天候の状況」の案内を記載します。
- ② <Headline> <Text>タグ内、および<Text type="概況">タグ内では、現象の開始は、日付ではなく旬を最小単位として記載します。天候の状況（速報値）の平年比に関して記載をする場合は、具体の数値ではなく「平年の約半分」などの概要を記載します。ただし、<Headline> <Text>タグ内においては冗長とならないよう、統計期間を包括的な表現にするなど、記載内容を適宜取りまとめる場合があります。

地方天候情報

- ③ <Headline> <Text>タグ内、および<Text type="概況">タグ内では、現象の対象都道府県名を列挙し、天候の状況（速報値）に関して記載する場合は、必要に応じて都道府県別に記載します。なお、<Headline> <Text>タグ内の都道府県名は取りまとめません。
- ④ <MeteorologicalInfo type="アメダス">タグ内に、現象の影響が顕著なアメダス地点の天候の状況（速報値）を掲載する場合があります。

なお、XML 電文のフォーマット変更はありません。

4 気象庁ホームページ「天候の状況」について

天候情報に記載していない地点の観測値と平年比（平年差）の一覧を掲載しています。

地方天候情報のXML電文の改善の具体例

(3①~④に相当する箇所を赤下線または赤枠と、吹き出しで示す)

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?><Report xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/"
xmlns:jmx="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/"
xmlns:jmx_add="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/addition1/">
  <Control>
... (略) ...
  </Control>
  <Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
... (略) ...
    <Headline>
      <Text>鳥根県と鳥取県では、1 1 月中旬頃から気温が高く降水量の少ない状態が続いて
います。この状態は、今後1週間程度は続く見込みです。農作物や水の管理等に十分に注意
してください。</Text>
    </Headline>
  </Head>
  <Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/"
xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
    <TargetArea codeType="全国・地方予報区等">
      <Name>中国地方</Name>
      <Code>010700</Code>
    </TargetArea>
    <MeteorologicalInfos type="天候情報">
      <MeteorologicalInfo>
... (略) ...
        <Item>
          <Kind>
            <Property>
              <Type>本文</Type>
              <Text type="概況">鳥根県と鳥取県では1 1 月中旬頃から、大陸からの寒気の影響
を受けにくいため、気温が高く降水量の少ない状態が続いています。過去30日間の気温
は平年より1度以上高い所が多く、降水量は鳥根県では平年の6割程度、鳥取県では平年の
4割程度となっている所があります。</Text>
              <Text type="今後の見通し">この鳥根県と鳥取県、今後1週間程度は続くです。
              <Text type="防災事項">農作物や水の管理等に十分注意してください。</Text>
            </Property>
          </Kind>
          <Areas codeType="全国・地方予報区等">
... (略) ...
          </Areas>
        </Item>
      </MeteorologicalInfo>
      <MeteorologicalInfo type="気象官署及び特別地域気象観測所">
... (略) ...
      </MeteorologicalInfo>
      <MeteorologicalInfo type="アメダス">
... (略) ...
        <Item>
          <Kind>
            <Property>
              <Type>天候の状況 (速報値) </Type>
              <ClimateValuesPart type="平均気温と平年差">
                <jmx_eb:Temperature type="平均気温" unit="度">10.6</jmx_eb:Temperature>
                <jmx_eb:Comparison type="平均気温平年差" unit="度
                ">+1.0</jmx_eb:Comparison>
              </ClimateValuesPart>
            </Property>
          </Kind>
        </Item>
      </MeteorologicalInfo>
    </MeteorologicalInfos>
  </Body>
</Report>

```

(次ページに続く)

(続き)

```

<ClimateValuesPart type="総降水量と平年比">
  <jmx_eb:Precipitation type="降水量" unit="ミリ">60.0</jmx_eb:Precipitation>
  <jmx_eb:Comparison type="総降水量平年比" unit="%">41</jmx_eb:Comparison>
</ClimateValuesPart>
</Property>
</Kind>
<Station>
  <Name>倉吉</Name>
  <Code type="アメダス地点番号">69101</Code>
</Station>
</Item>
</MeteorologicalInfo>
</MeteorologicalInfos>
<Comment>
  <Text type="末文">今後の気象情報等に留意してください。

```

④

観測値と平年比（平年差）は、気象庁ホームページに掲載しています。
気象庁ホームページ > 各種データ・資料 > 最新の気象データ > 天候の状況を参照ください。

```

  </Text>
</Comment>
</Body>
</Report>

```

①

XML電文のフォーマット変更はありません。
 梅雨の時期に関する地方天候情報について、変更は行いません。